

今どきの大学では VUCA時代に活躍できる “新しいリーダーシップ人材”が どんどん育っている、らしい!?

そんな先進的な大学、実は身近にあるんです！
そして、その授業を体験することができます！

甲南女子大学の授業にゲスト参加して
“新しいリーダーシップ教育”を実体験したうえで、
社会人中心の対面セッションに参加して、

自己成長/人材育成のヒントを
手に入れませんか？

西日本の
大学で
初

全国の
女子大で
初

甲南女子大学の “全員発揮型” リーダーシップ教育

【新しいリーダーシップ】

【これまでのリーダーシップ】
1人が上立ってチームを引っ張る

全員がそれぞれの強みを生かして
自分らしく活躍(=全員発揮型)

なぜ、全員発揮型の リーダーシップが必要なのか

変化が激しく先の読めない「VUCA」*の時代には、リーダー1人がチームを引っ張り、他のメンバーが指示や命令を持つ組織やチームでは、異業種(異業)に対応することは困難です。メンバー全員がそれぞれの強みを生かしてチームに貢献する「全員発揮型」のリーダーシップを発揮することで、個人の方では乗り越えられない課題や問題にも対応できるようになります。

*VUCA: 先行きが不透明で、世界の予測が困難な状態

成長できる甲南女子大学の リーダーシップ教育

実践的なプロジェクト型の授業を通じて、リーダーシップを開発します。授業では、プロジェクトの成果だけでなく、チームづくりや、振り返り・振り返りフィードバックといったプロセスを重視します。振り返りのおかげで、自分の無意識の行動や癖がチームの役に立つことを自覚することで自信がついて、さらに積極的に行動できるようになり、成長へとつながります。

リーダーシップ教育のプロセスにおける成長サイクル

- flow1 少人数チームでグループワーク
- flow2 成長をコンテスト形式で発表
- flow3 自身とチームの振り返り
- flow4 メンバーで相互フィードバック



大学生 & 社会人向け

甲南女子大学 × 大学コンソーシアムひょうご神戸 産学連携による「全員発揮型のリーダーシップ」研修

「全員発揮型」のリーダーシップの考え方は、変化が激しく正解の見えない時代には特に有用です。甲南女子大学では「全員発揮型」のリーダーシップ教育プログラムを2017年度から実施しています。この教育プログラムでは、リーダーシップを「チームの目標達成のために他者に与える影響力」と定義し、多様な経験や価値観を持つチームを活性化させ、新しい付加価値を生み出す力を身につけることを狙っています。

甲南女子大学の リーダーシップ・プログラム

2022年度からはさらに、「リーダーシッププログラム」として基礎・応用・発展の3段階の認定プログラムを設置。複数年かけて、リーダーシップを実践的に学びます。



学外で自己と他者のリーダーシップを開発する「発展」プログラム

- 01 全国の社会人や大学生とプロジェクトに取り組む「リーダーシップアカバ」に参加
早稲田大学、名古屋大学、一橋大学など、全国の大学からリーダーシップ科目の受講者が集まる。企業などの課題を解決するなかでリーダーシップを身につける。発展型中間のプログラムです。2019年度には、滋賀県立大学、全国の各大学で初めて5名の認定学生ALコーチャーが誕生しました。グローバル企業の実務経験、大学コンソーシアムの進学連携経験など、学生ALコーチャーの活躍の場は大きく広がっています。
- 02 企業研修などでコーチを担当できる「認定学生アクション・コーチャー」資格を取得
「応用」レベルで日本アクション・ラーニング(AL)協会の実務学生ALコーチャー資格を取得した学生は、「発展」レベルで企業研修など人材育成の現場に学生ALコーチャーとして参加することが出来ます。2019年度には、滋賀県立大学、全国の各大学で初めて5名の認定学生ALコーチャーが誕生しました。グローバル企業の実務経験、大学コンソーシアムの進学連携経験など、学生ALコーチャーの活躍の場は大きく広がっています。
- 03 他大学や高校で「認定学生」科目の運営を担当
「応用」レベルでリーダーシップ科目の運営方法を学んだ学生は、「発展」レベルで他大学や高校のリーダーシップ科目の運営を担当することが出来ます。既に他大学の大学や高校で実務経験豊富な学生がいます。このように他大学のリーダーシップ開発を支援する能力が身に付いています。

Voice { 参加学生の声 }

1年次では企業の課題解決をテーマに自分が効果的だリーダーシップを発揮する方法を学び、2年次ではリーダーシップ科目の基行や資料作成を担当。3~4年次では高校や企業の研修を担当しています。私もほとんども同じようなタイプでなく困難なことが多かったのですが、【働くことがリーダーシップではないことと気づいた。自分の成長や行動によって課題がより良い方向に進むこと、周囲に影響を及ぼせることなどがあることを学び、僕は課題の意思を伝えるという課題を行うことも大切だリーダーシップだと感じています。高校での研修では、リーダーシップを理解してどんなに発揮していく機会を見て、リーダーシップが発揮できるチームづくりのおもしろさを実感しました。



対象学部：国際学部・文化社会学科 人間科学部
甲南女子大学
リーダーシップ科目の
履修情報を
掲載しています。

KONAN WOMEN'S UNIVERSITY

大学コンソーシアムひょうご神戸は、産官学の多様な人材が協働して付加価値を生み出すためのプラットフォームであり、これまで、甲南女子大学の「全員発揮型」のリーダーシップ教育プログラムの構成要素である「質問会議」を活用した産学連携研修を実施してきました。

「質問会議」とは、質問中心の対話の中で、問題の本質を多面的に捉えて実効力のある行動計画を立案する、人材育成と組織開発のための手法です。「チームの目標達成のために周囲とコミュニケーションを取り、主体的に行動できる人材の育成」に関心のある方は、是非一度ご参加ください。

甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 佐伯 勇 教授
【参考】甲南女子大学HPリーダーシップ教育 ⇒ <https://www.konan-wu.ac.jp/three-minutes/leadership/>



VUCA時代に活躍できる
“新しいリーダーシップ人材”
に成長したい! 大学生

VUCA時代に対応できる社員を
育成し、時代変化に強い組織を
作りたい! と考える
企業・団体の担当者

Step1 【オンライン参加】
事前学習動画を視聴したうえで、
甲南女子大学の授業で行われている
質問会議セッションにゲスト参加し、
最先端のメソッドを体験して
質問会議の意図や流れを理解する。

Step2 【対面参加】 2024年
2月中旬開催
産官学連携による新社会人(内定者)向け研修に
参加し、学生と社会人が一緒に質問会議セッション
を実践的に体験。
大学生: 対人スキルのレベルアップ方法がわかる
社会人: 自社の人材育成のヒントに出会う

**社会人 × 大学・学生
× 最先端のメソッド**
学生と一緒に、
新しいリーダーシップを身につけた
“能動的に動ける人材”を、
社内や地域で育てませんか？

Step1: 甲南女子大学 授業ゲスト参加 【オンライン】
2023年~2024年
**10/7、10/21、
11/18、12/9、1/6**
【各回土曜日】何回参加してもOK
10:00~14:30 (予定)

対象 ▶変化の担い手になりたいと希望する 大学生
▶新時代の人材育成に関心ある 企業人・経済団体職員・大学教職員
場所 オンライン(ZOOM)開催 ※URLは参加決定の方にご連絡します
定員 各回6名(先着順/複数回参加可) 参加費 無料
プログラム詳細・お申し込み先 [こちらをご覧ください](https://consortium-hyogo.jp/leader/)
大学コンソーシアムひょうご神戸HP
お申込締切日 10月1日(日) <https://consortium-hyogo.jp/leader/>
主催: 甲南女子大学
協力: 兵庫県、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県中小企業家同友会、神戸商工会議所、特定非営利活動法人日本アクションラーニング協会